

件名	子ども虐待防止のためのシートについて
経過・現状 政策課題	■経過・現状 ○本市の児童虐待の現状（平成22年度3月末速報値） * 子ども相談所虐待通告受理件数：529件（平成21年度：264件） * 子ども相談所が対応した虐待を受けた児童の実人数：766件（平成21年度：518件） * 一時保護の状況：74件（平成21年度：33件） ○昨年度に発生した重篤な児童虐待事件 * 平成22年4月：1歳の男児（堺区：死亡事件） ：1歳の女児（南区：熱傷事件） ○「子ども虐待検証部会」の設置（平成22年5～7月5回開催） ■課題 * 「子ども虐待検証部会」の提言のひとつとして、虐待の早期発見、早期対応を図るため、医療機関への虐待の発見、気づきための環境整備や周知が必要とされる。
対応方針 今後の取組（案）	■「子ども虐待防止のためのシート」を作成 ○検討組織 堺市医師会、堺市歯科医師会、南河内歯科医師会、市立堺病院、保健センター、子ども相談所などの関係機関からなるプロジェクトチームを設置（平成22年10～12月3回開催） ○シート作成に当たって注意した点 * できるだけ早く虐待を発見してもらうための必要な項目が判りやすくまとめられていること。 * 医療関係者等が常に手元において必要な情報を確認できること。 ○シートの概要 * 表面……通告連絡先、その際の注意事項等 * 裏面……虐待の疑いの有無を判断するためのチェックリスト 「問診・待合時」「診察時」「検査時」などでのチェック項目をリストアップ ○シートの配布及び周知・協力依頼 * 4月7日より、子どもと接する機会の多い、市内の医療や保健の関係機関（約1600箇所）に送付し、虐待の早期通報の周知・協力依頼（病院、診療所、歯科診療所、保健センター、学校、保育所、幼稚園等） * 関係機関の会議等で説明・協力依頼
効果の想定	児童虐待の早期発見、早期対応
関係局との政策連携	健康福祉局 教育委員会事務局

“見すごすな、幼い子どものSOS”

24時間365日受付

堺市子ども相談所

(月曜日～金曜日)
(9時～17時30分)

072(276)7123

堺市子ども虐待ダイヤル

(上記時間帯以外)
(の夜間、休祝日)

072(277)4300

児童相談所全国共通ダイヤル 0570(064)000

チャイルド・レスキュー110番
(大阪府警察本部)

0120(00)7524

(16歳未満の子ども)
※一歩の電話記録でわからない場合 06(243)7075(無料)

救急・外科・小児科など

児童虐待が隠れている場合があります!!!

- 重篤な外傷・栄養障害 ■ 複数の皮下出血、骨折（特に新旧混在するもの）
- 頭部外傷（特に硬膜下出血、顔面打撲）■ 眼底出血 ■ 鼓膜破裂 ■ 性器損傷
- 原因不明の呼吸停止、心停止、意識障害 ■ 不自然な外傷、ごちない行動

(裏面参照)

歯科・口腔外科など

産婦人科など

- 多数歯う蝕、口腔内損傷、歯牙損傷 ■ 突然の出産受診 ■ 性器損傷 ■ 喫煙、飲酒 ■ 薬物依存

連絡者は法律で守られます。

虐待の確信がなくてもかまいません。
間違っていてかまいません。
何かを感じたら、連絡を。



連絡いただくことが
子育てに不安を感じている
保護者の支援につながります。

虐待を感じたときは……

できるだけ所見の正確な記録をお願いします(写真撮影・写生等)

記録・説明の要点

- 写真撮影は診断と治療評価の目的で記録すると説明 ● 傷の全体像が分かるように(全身像【前面・背面】・局所アップ)
- 傷の真正面からスケールを置いて(大きさ・形が分かるように) ● 全身骨のレントゲン撮影

外表所見の記載方法(例)

- ① 傷の位置
- ② 傷の大きさ・形(傷の直径、もしくは形状と長径×短径を計測・記録)
- ③ 傷の色調(発赤所見、暗紫色、暗緑色、橙色、黄色、瘀痕色 etc.)
- ④ 傷の種類(皮下出血、打撲傷、擦過創、挫創、割創、火傷、熱傷、瘀痕 etc.)

全体の大まかな位置

左前胸部の
左胸鎖関節部 より5cm
左肩峰部 より5cm
左乳頭部 より4cm

傷の大きさ

2.5 × 1.5 cm

傷の形

略楕円形の

傷の色

暗紫色調の

傷の種類

皮下出血

を認める。

※ 計測基準点を2～3ヵ所決めて、傷の位置を確定する。



子育ての悩みがないか、積極的に声かけをしてあげてください。

「なにか、困ってへん？」



【監修】
(社) 堺市医師会
(社) 堺市歯科医師会
(社) 南河内歯科医師会

子ども虐待チェックリスト ～虐待を見逃さないために～

「チェックがあること」＝「虐待」ではありませんが、

- 黄色の項目に「チェックがある場合は、緊急の通告をお願いします。」
- その他の箇所にチェックがある場合は、支援が必要ことがあります。ご連絡をお願いします。
- リストになくても、気になることがあれば、ご連絡ください。

堺市子ども相談所 (月曜日～金曜日) 072(276)7123
(9時～17時30分)

堺市子ども虐待ダイヤル (上記時間等以外
の夜間、休日) 072(277)4300

事務手続

観察対象	チェック項目
保護者	☐ 事務手続きの不備・拒否的な態度(保険証がないなども含む)
	☐ 母子手帳の不携帯・記載なし
	☐ 騒いだり、周りに迷惑をかける
	順番が待てない、他の家族とのトラブル
	スタッフ(事務・医療者)への挑発的態度・衝動的行動
	☐ 生活に困難を抱える家庭、住所不定
	☐ 社会的孤立

問診・待合

観察対象	チェック項目
保護者	☐ 子どもの面顔をみない
	☐ 子どもに対する接し方が不自然 過度に叱ったり脅したりする、叩く、殴る、冷たい、乱暴など
	☐ 子どもの重症度とそぐわない態度
	☐ DVが疑われる
	☐ 病状にそぐわない頻回の受診 代理ミュンヒハウゼン症候群※、育児ノイローゼなど
	☐ 健診歴・予防接種歴がない・少ない
	☐ 発症や受傷状況をきちんと説明できない 病状・経過を話したがない、原因を子ども・他者のせいにする 保護者同士、あるいは子どもと説明が一致しない 説明がコロコロ変わる・矛盾する説明
	☐ 既往歴が家族内で一致しない 原因不明の疾患の反覆 以前のことを聞くと極端に嫌がる 既往疾患を覚えていない
	☐ 子どもの入院回数が多い
	☐ 病状への対応が不適切 家庭看護がほとんどできていない 過度の心配・同情を表現する
子ども	☐ 子どもの日頃の状況が説明できない
	☐ 不自然な態度 表情が乏しい、びくびくしている、無表情、無関心 かんしゃくを起こしやすい、こだわりが強い、情緒不安定 他人の顔色を伺うような態度、落ち着きがない 身体接触を嫌がる 保護者のいる時といない時とで態度・表情が極端に異なる 保護者と分離しても不安がない・家に帰りたいがらない
	☐ 繰り返す事故の既往
	☐ 体や衣服が極端に汚れている
	☐ 不登校・引きこもり歴がある

※代理ミュンヒハウゼン症候群

自分以外の他者にケガや病気をさせ、献身的に看護をして周囲の同情を集めようとする精神的症状のこと。

診察時

観察対象	チェック項目
子ども	☐ 原因不明の呼吸停止、心停止
	☐ 多数あるいは新旧様々な打撲傷、外傷、その痕
	多発性の小出血、噛み傷、つねり傷、爪跡
	皮下出血を伴う抜毛
	☐ 不自然な熱傷・凍傷
	☐ 受傷機転が不明確な頭部外傷
	☐ 性的なことに對する過度の反応・不安
	☐ 性器の損傷、若年者の妊娠(特に中学生以下)
	☐ 窒息・溺水
	☐ 不自然な熱中症・脱水
	☐ 成長発達障害 基礎疾患のない体重増加不良、低身長(成長曲線の確立) 不自然な発達遅滞、言葉の遅れ
	☐ 食行動の異常(過食・盗食)
	☐ 円形脱毛、チック
	☐ 問診と異なる歯牙外傷と口腔粘膜裂傷や顔面の打撲等
	☐ 多数歯う蝕の放置と悪い口腔衛生状態

検査

観察対象	チェック項目
子ども	☐ 頭蓋内出血、硬膜下血腫、脳挫傷
	☐ 眼底出血
	☐ 脊髄損傷
	☐ 内臓損傷、腹腔内出血
	☐ 多発性の骨折、複数の新旧様々な治療過程の骨折 不自然な骨折(歩けない乳児が足を骨折など)
	☐ 原因不明の栄養障害

説明時

観察対象	チェック項目
保護者	☐ 明らかに治療が必要であるのに、拒否的な態度
	医療側の意見を聞かない、診断・予後説明に耳を貸さない
	治療の必要性を理解しない、入院拒否
	両方をいやがる、保護者の都合を優先
	☐ 病状に関心がない、心配する様子に乏しい
	☐ 薬を必要以上に飲しがる

入院時

観察対象	チェック項目
保護者	☐ 退院を家族の理由で必要以上に引き延ばす、自己退院する
	☐ 入院後、家族の面会が極端に少ない

その他

観察対象	チェック項目
保護者	☐ 過度の育児ノイローゼが認められる
	☐ 妊娠の突然の出産受診
	☐ 診療への不満が多い、他医療機関の悪口を言う